

♪習った順にサクッと復習!♪  
教科書 **びったりドリル**

**国語**

小学 **2** 年

**完全準拠**

**光村図書版** こくご たんぼぼ／赤とんぼ



1回15分  
はぎとり式



スマホでも  
サクッと  
こたえあわせ



復習テスト  
シールつき



教科書に  
公式対応



教材

教科書の  
ページ

ドリルの番号  
きほんの  
まよめ  
ドリル

かん字のふくしゅう 一年生で ならった かん字

ふきのとう／図書館たんけん

させつの ことば1 春が いっぱい／日記を 書こう／  
ともだちは どこかな

たんぽぽの ちえ／じゅんじょ

かんざつ名人に なるう／いなばの 白うさぎ／  
同じ ぶぶんを もつ かん字

スイミー／かん字の ひろば①／メモを とる とき

こんな もの、見つけたよ／丸、点、かぎ／  
あったらいいな、こんなもの

させつのことば2 夏がいっぱい／  
お気に入りの本をしようかいしよう／ミリーのすてきなぼうし

夏休みのホームテスト 四月から七月にならったかん字とことば

雨のうた／ことばでみちあんない／みの回りのものを読もう／  
書いたら、見直そう／かん字のひろば②

どうぶつ園のじゅうい／かたかなのひろば

ことばあそびをしよう／なかまのことばとかん字／  
かん字のひろば③

お手紙／主語と述語に 気をつけよう

かん字の読み方／させつのことば3 秋がいっぱい／  
そっだんにのってください

紙コップ花火の作り方／おもちゃの作り方をせつめいしよう

にたいみのことば、はんたいのいみのことば／せかい一の話／  
かん字のひろば④

みぎのたからもの

お話のさくしやになろう／させつのことば4 冬がいっぱい

冬休みのホームテスト 九月から十二月にならったかん字とことば

ねこのこ／おとのはなびら

かたかなで書くことば／ことばを楽しもう

ロボット

よつすをあらわすことば／見たこと、かんじたこと／  
カンジーはかせの大はつめい／すてきなところをつたえよう

スーホの白い馬／かん字の広場⑤／楽しかったよ、二年生

学年まつのホームテスト 二年生でならったかん字とことば

答え 赤字のつき

83 〜 96 ページ	41.	39.	37.	35.	33.	32.	31.	29.	28.	27.	25.	24.	22.	21.	19.	17.	16.	14.	12.	10.	8.	6.	5.	3.	1.	2.
	40.	38.	36.	34.			30.				26.		23.		20.	18.		15.	13.	11.	9.	7.		4.		
		111 〜 135	98 〜 110	87 〜 97	84 〜 86	82		74 〜 81	57 〜 73	52 〜 56	41 〜 51	31 〜 40	13 〜 30	136 〜 140	123 〜 135	114 〜 122		94 〜 113	84 〜 93	67 〜 83	56 〜 66	45 〜 55	36 〜 44	19 〜 35		



スマホでも **サクッと こたえあわせ**※

問題ページのQRコードをスマートフォンなどで読みとると、**赤字解答の入った紙面**を見ながら簡単にこたえあわせができます。以下のURLからも確認できます。

<https://www.shinko-keirinwebshop.com/shinko/2024pdk/KMT2/all.pdf>

休みの  
ホームテスト

夏休み・冬休み・学年末に  
おさらい!

まよめの  
ドリル

数回分のドリルを  
ふくしゅう  
まとめて復習!

きほんの  
ドリル

きほん  
基本の力を  
つける!

この本の  
特色と  
使い方

※サクッとこたえあわせは無料でご利用いただけますが、通信料金はお客様のご負担となります。※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

かん字の  
ふくしゅう



一年生で  
ならったかん字

(1)

★あたらしく、つかう、二年の  
ふくしゅうするかん字です。

きょうかしよ(上)

もん / 40もん



サクッと  
こたえ  
あわせ

こたえ 83 ページ

月 日

正しい こたえが かけたら、□に ✓ を つけましょう。

1 □ に あう かん字を かきま

しょう。

2 □ に あう かん字を かきま

しょう。

□ ①

くるま

に のる。

□ ②

あ お

い クレヨン。

□ ③

う みで

か い を ひろう。

□ ④

た かい

や ま 。

□ ⑤

と なるの

ま ち 。

□ ⑥

ま っ かな

ゆ う ひ 。

□ ⑦

あ か

い ぼ う し 。

□ ⑧

は だ かの

お う さ ま 。

□ ⑨

が っ こ う

に い く 。

□ ①

む ら

の ま つ り 。

□ ②

は や し

の な か を あ る く 。

□ ③

た

ん ぼ に は い る 。

□ ④

も り

の く ま さ ん 。

□ ⑤

か わ

が な が れ る 。

□ ⑥

み み

を す ま す 。

□ ⑦

げ っ

よ う び

□ ⑧

む し

と り あ み

□ ⑨

あ め

が ふ る 。

3 □にあう かん字をかきま

しょう。

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
やさしい	□ か	□ ぶん	□ くさ	□ みず	□ てん	□ はや	□ きん	はりと	□ しろ	□ はなび
	だんの	しょうを	むしりを	を	よほう	く	メダル		いくも。	が
□ せんせい	□ つち	よむ。	する。	まく。		ねる。		□ ひと		あがる。

4 □にあう かん字をかきま

しょう。

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
□ て	いすから	□ ちい	□ おお	□ いちねんせい	ラッパの	□ くち	□ め	□ いし	□ ただ	えいがを
を		さな	きい			を	いしやに	を	しい	
たたく。	□ た	こえ。	さかな。	□ おと		あける。	いく。	なげる。	こたえ。	□ み
	つ。									る。



3

しょう。

□にあう かん字をかきま

□ ①

ちから

をこめる。

□ ②

たけ

とんぼ

□ ③

そとに

で

る。

□ ④

へやに

はい

る。

□ ⑤

そら

を見あげる。

□ ⑥

あし

をのばす。

□ ⑦

なつ

やす

み

□ ⑧

な

ふだをつける。

□ ⑨

ひだり

にまがる。

□ ⑩

二かいに

あ

がる。

□ ⑪

山を

お

りる。

4

しょう。

□にあう かん字をかきま

□ ①

ひと

がおおい。

□ ②

おんな

の先生。

□ ③

こ

どものあそび。

□ ④

おとこ

もののくつ。

□ ⑤

みぎ

がわをあるく。

□ ⑥

した

をむく。

□ ⑦

うえ

へのぼる。

□ ⑧

あお

しんごう

□ ⑨

手がみを

だ

す。

□ ⑩

ふくろに

い

れる。

□ ⑪

けんだまの

めいじん

。

# きほんのドリル



## ふきのとう 図書館たんけん

時間 **15分**  
 合かく **80点**  
 100  
 こたえ **84** ページ  
 月 日

サクッとこたえあわせ

◎ふきのとう／図書館たんけん

① せんのかん字の読みがなを 書きましよう。

24てん(二つ)

① 本を 読む。

② 雪が ふる。

③ いけんを 言う。

④ 学校へ 行く。

⑤ 南の ほう。

⑥ 大きな 声。

⑦ 字を 書く。

⑧ こん 虫を さがす。

⑨ 図書館

⑩ あたらしく 知る。

⑪ つるの おり方。

⑫ おもしろい 絵本。

◎ふきのとう

2 上と下の ことばが つながるように、——で むすびましよう。

16てん(二つ)

① あさの ひかりを からだに ア ささやく。

② 耳の そばで 小さな 声で イ あたる。

③ しっかりと 二本の 足で ウ ふんばる。

④ にわの あさがおに あさ日が エ あびる。



### 3 つぎの 文しよを 読んで、 もんだいに こたえましよう。

📖 ① 21ページ「ささやいて」 22ページ「ささやいて」

よが あけました。

あさの ひかりを あびて、

竹やぶの 竹の はっぱが、

「さむかったね。」

「うん、さむかったね。」

と ささやいて います。

雪が まだ すこし のこって、

あたりは しんと して います。

どこかで、 小さな 声

しました。

「よいしょ、よいしょ。」

おもたいな。」

竹やぶの そばの

ふきのとうです。

雪の 下に あたまを 出して、

雪を どけようと、ふんばって

いる ところ

です。「よいしょ、よいしょ。そとが

見たいな。」

〈よいしょ ながいし「ささやいて」かこ〉

(1) この ばめんの きせつは

いつですか。あう ものに

○を つけましよう。 10てん

ア ( ) はるの はじめ

イ ( ) はるの おわり

ウ ( ) ふゆの はじめ

(2) 「ささやいて」いるのは、だ  
れ(なに)ですか。 10てん

(3) なんと ささやいて いま  
したか。文しよの 中から  
二つ 書きぬきましよう。 20てん(二つ)10

(4) 「小さな 声」は だれ(な  
に)の ものでしたか。 10てん

(5) 「おもたいな。」と ありますが、ふきのとうは、だれ(なに)が  
おもたいと 言って いるのですか。 10てん





### 3 つぎの 文しようを 読んで、 もんだいに こたえましよう。

【数】 ① 26ページ〜27ページ ② 28ページ〜30ページ

お日さまに おこされて、  
はるかぜは、大きな あくび。  
それから、せのびして 言いました。

「や、お日さま。や、みんな。

おまちどお。」

はるかぜは、むね いっぱいに  
いきを すい、ふうっと いきを  
はきました。

はるかぜに ふかれて、

竹やぶが、ゆれる ゆれる、おどる。

雪が、とける とける、水に なる。

ふきのとうが、ふんばる、

せが のびる。

ふかれて、

ゆれて、

とけて、

ふんばって、

—— もっこり。

ふきのとうが、かおを

出しました。

「こんにちは。」

もう、

すっかり はるです。

＜> ふう なおひさまのせのびして いた

(1) はるかぜが、お日さまに  
おこされて はじめに した  
ことは なんですか。三字で  
二つ 書きましよう。

30ページ15


(2) 「や、お日さま。や、みんな。おまちどお。」は、どのよ  
うに 音読すれば よいです  
か。一つに ○を つけま  
しよう。

15てん

ア ( ) おこった ようす  
で 読む。

イ ( ) のんびりした よう  
す で 読む。

ウ ( ) びくびくした よう  
す で 読む。

(3) ふきのとうが 雪の 下か  
ら かおを 出す ようすを  
あらわした ことばを、文し  
ようの 中から 四字で 書  
きぬきましよう。

17てん


【ヒント】 ③ (2) ———— せんの まえの はるかぜの ようすから かんがえよう。

# きほんのドリル

## ≥ 5.

きせつのことば1 春が いっぱい  
日記を 書こう  
ともだちは どこかな

時間 15分

合かく 80点

100



サクッと  
こたえ  
あわせ

こたえ 84 ページ

月 日

◎きせつの ことば1 春が いっぱい / 日記を 書こう / ともだちは どこかな

1 さんの かん字の 読みがなを 書きましょう。

24てん(1つ3)

① あたたかい 春。

② つくしが 生 える。

③ やくそくを 思 い出す。

④ 日記を 書 く。

⑤ 月曜日 の じかんわり。

⑥ ひき肉 を いためる。

⑦ ともだちと 話 す。

⑧ 犬の こえを 聞 く。

◎きせつの ことば1 春が いっぱい

2 つぎの ことばの 中から、春の ものを あらわす ことばを 四つ

16てん(1つ4)

えらんで、○を つけましょう。

ア ( ) さくら イ ( ) ひまわり ウ ( ) なの花

エ ( ) すいか オ ( ) くり カ ( ) もんしろちょう

キ ( ) すずき ク ( ) うぐいす

◎ともだちは どこかな

3 話を 聞く とき、どんなことに 気をつけたら よい ですか。あう

8てん

ものに ○を つけましょう。

ア ( ) なにも かんがえずに 聞く。

イ ( ) だいじだと 思 うことを メモする。

ウ ( ) 聞いたことを すべて メモする。

エ ( ) ともだちと メモを 見せあいながら 聞く。

4 つぎの 日記には どんな ことが 書いて ありますか。二つに ○ を つけましょう。

14てん(二つ)

教 39 ページ

夕ごはんのまえに、できたてを あじみしました。ころもがかりつ としていて、おいしかったです。

「日記を 書く」より

- ア ( ) した こと。
- イ ( ) 見つけた もの。
- ウ ( ) 言った こと。
- エ ( ) 思った こと。

◎ともだちは どこかな

5 つぎの 文しよは、ともだちを さがす 文しよです。読んで も んだいに こたえましょう。

かいじょうに いっしょに き いて いた ともだちの ゆみさん を さがして います。

- (1) ゆみさんを さがす ため に、ゆみさんに ついて だ いじな ことを、書きましょ う。

28てん(二つ)

ゆみさんは、赤と 白の よこ の しまもようの シャツを き て、ピンクの ぼうしを かぶり、 リュックサックを せおっ ています。

- ① ( ) の よこの シャツを きています。
- ② ( ) を かぶっ ている。

③ ( ) を せおっ ている。

(2) ゆかさんを 見つけた 人は、どう すれば よいですか。

10てん

ヒント ⑤ (2) いちばん おわりの 文を よく 読もう。

きほんの  
ドリル

≥ 6.

たんぽぽの  
ちえ  
じゅんじょ

時間 15分

合かく 80点

100



サクッと  
こたえ  
あわせ

こたえ 84 ページ

月 日

◎ たんぽぽの ちえ

① ———— ① ———— ① ———— ① ————  
せんの かん字の 読みがなを 書きましょう。

32てん(二つ4)

① 黄色

② 太らせる

③ 晴れる

④ 黒

⑤ 人が多い。

⑥ 高い

⑦ 新しい

⑧ 考える

② ———— ② ———— ② ———— ② ————  
せんのことばの いみとして、あうものに ○ を つけましょう。

10てん(二つ5)

① たんぽぽの 花が しぼむ。

ア ( ) 水ぶんを うしなって ちぢむ。

イ ( ) 色が だんだん うすくなる。

ウ ( ) 花びらが おちて なくなる。

② わた毛の らっかさんが すぼむ。

ア ( ) ふくらんで いた ものが、のびて 大きく なる。

イ ( ) ふくらんで いた ものが、ちぢんで 小さく なる。

ウ ( ) ふくらんで いた ものが、やぶれて なくなる。



にて いるけど、  
いみが すこし  
ちがうんだね。

◎ じゅんじょ

③ つぎの 文しょうの 中から じゅんじょが わかる ことばを 二つ

さがして、——— を つけましょう。

10てん(二つ5)

はじめに 土に ゆびで あなを あけます。つぎに、その  
あなに あさがおの たねを 入れて、土を かけます。

### 4 つぎの 文しようを 読んで、もんだいに こたえましよう。

【教】 46ページ1行〜48ページ8行

春に になると、たんぽぽの 黄

色い きれいな 花が さきます。

二、三日 たつと、その 花は

しぼんで、だんだん 黒っぽい

色に かわって いきます。そう

して、たんぽぽの 花の じくは、

ぐったりと じめんに たおれて

しまいます。

けれども、たんぽぽは、かれて

しまったのでは ありません。花

と じくを しずかに 休ませて、

たねに、たくさんの えいようを

おくって いるのです。こうして、

たんぽぽは、たねを どんどん

太らせるのです。

(1) たんぽぽの 花が さく

きせつは いつですか。 8てん

(2) たんぽぽの 花の 色は、

どんな 色から どんな 色に

かわりますか。 10てん(1)つ5

色から

色。

(3) たんぽぽの 花の 色が

かわった あとで、じくは

どのように なりますか。

じめんに

〈つえむら としお「たんぽぽの ちえ」より〉

(4) 「たんぽぽは、かれて しまったのでは ありません。」と あり

ますが、たんぽぽは どう して いますか。 つぎの ( ) に

あう ことばを 書きましよう。 20てん(1)つ5

花と ( ) を しずかに 休ませて、

( ) に、たくさんの

( ) を

おくって、たねを どんどん

( ) ている。

ヒント

(4) — せん の ぶぶんの あとで せつめいして いるよ。

# まよめの ドリル



## たんぽぽの じゅんじょ ちえ

時間 **20分**  
 合かく **80点**  
 100  
 QRコード  
 きたえ **85** ページ  
 月 日

サクッと  
こたえ  
あわせ

◎じゅんじょ

**1** つぎの 文を、じかんが 早い じゅんに ならべかえて 1〜4の ばんごうを 書きましよう。

ぜんぶでかいて10てん

ア ( ) はを みがいたら、ふくを きがえて 学校に 行きます。

イ ( ) あさ おきたら、まず、かおを あらいます。

ウ ( ) その あと、かぞくで あさごはんを たべます。

エ ( ) ごはんを たべたら、はを みがきます。

◎たんぽぽの ちえ

**2** つぎの 文しように 読んで、もんだいに ことえましよう。

教科書 48ページ9行〜49ページ2行

やがて、花は すっかり かれて、その あとに、白い わた毛が できて きます。

10てん

この わた毛の 一つ一つは、ひろがると、ちょうど らっかさんのようになりす。

〈つえむら としお「たんぽぽの ちえ」より〉

10てん

(1) 「その あとに」は、花が どうなった あとに ですか。

(2) 「わた毛の 一つ一つ」は、なにに いて いますか。

Blank writing area with horizontal dashed lines.

**3** 上と下の ことばが つながるよつに、——で むすびましよう。

20てん(11つ)

- ① じくが ぐったりと じめんに ・ ・ ・ ア おくる。
- ② たねに たくさんの えいようを ・ ・ ・ イ のびる。
- ③ せのびを するよつに ぐんぐん ・ ・ ・ ウ たおれる。
- ④ 風で たねを とおくまで ・ ・ ・ エ とばす。

### 4 つぎの 文しようを 読んで、もんだいに こたえましよう。

□ 教 ① 50 ページ 5 行 ~ 51 ページ 9 行

よく 晴れて、風の ある 日には、わた毛の らっかさんは、いっぱい ひらいて、とおくまでと ไปด้วย。

でも、しめり気の 多い 日や、雨ふりの 日には、わた毛の らっかさんは、すぼんで しまいます。それは、わた毛が しめって、おもしろくと、たねを とおくまできるとばす ことが できないからです。

このように、たんぼほは、いろいろな ちえを はたらかせて います。そうして、あちらこちらに たねを ちらして、新しい なかまを ふやして いくのです。

〈うえむら としお「たんぼほの ちえ」より〉

(1) わた毛の らっかさんが とおくまで とんで いくのは、どんな 日ですか。 書きぬきましよう。 10てん

(2) わた毛の らっかさんが すぼむのは、どんな 日ですか。二つ 書きぬきま しよう。 20てん(二つ10)

(3) わた毛の らっかさんが すぼむのは、なぜですか。 つぎの ( ) に あう ことばを 書きましよう。 10てん

わた毛が しめると、とおくまで ことが できないから。

(4) たんぼほは、どう やって 新しい なかまを ふやして いくのですか。 あう ものに ○を つけましよう。 10てん

ア ( ) 虫に たねを はこんで もらう。

イ ( ) おなじ ところに 花を さかせる。

ウ ( ) あちらこちらに たねを ちらす。

ヒント (4) (1) 「……田」と書かれて いる ところがあるよ。



きほんのドリル



かんざつ名人になろう  
 いなばの白うさぎ  
 同じぶぶんをもつかん字

時間 15分

合かく80点

100



サクッと  
こたえ  
あわせ

こたえ 85 ページ

月 日

◎かんざつ名人になろう／同じぶぶんをもつかん字

1 線のかん字の読みがなを書きましょう。

48てん(二つ4)

① 物の形。

② 体が大きい。

③ 手を近づける。

④ 同じ人を見る。

⑤ 長さをはかる。

⑥ 今すぐいえにかえる。

⑦ おかあさんの会社。

⑧ まっすぐな線。

⑨ 汽車にのる。

⑩ 海のちかくの町。

⑪ 町内のおまつり。

⑫ 姉は五年生だ。

◎かんざつ名人になろう

2 上と下のことがつながるように、でむすびましょう。

16てん(二つ4)

- ① 大きさや形、色を . ア かぐ。
- ② かたつむりの体の長さを . イ 見る。
- ③ トマトのみにおいを . ウ さわる。
- ④ 手で花びらをそっと . エ はかる。

◎かんざつ名人になろう

### 3 線の ことばの いみとして、あう ものに ○を つけましよう。

10てん(11)5

① ていねいに かんざつします。

ア ( ) おもしろそうな ことだけを 見る こと。

イ ( ) とくに 目立つ ところだけを 見る こと。

ウ ( ) ありのままの ようすを 気を つけて 見る こと。

② よく わかるように きろくする。

ア ( ) わすれないように おぼえて おく。

イ ( ) あとに のこす ために 書きしるす。

ウ ( ) たいせつな ことを えらびとる。

### 4 かんざつの しかたとして、あう ものに すべて ○を つけましよう。

ぜんぶできて14てん

ア ( ) 形や 色を 見る。

イ ( ) さわって みる。

ウ ( ) どう そだつか 考える。

エ ( ) 長さを はかる。

オ ( ) 本で しらべる。



### 5 の 中から 同じ ぶぶんを もつ かん字を 三組くみ えらんで、

書きましよう。

12てん(それぞれるまで11)4

村山刀
円内車
切川森

( ) ( ) ( )

と と と

( ) ( ) ( )

ヒント 4 かんざつする ときは、ありのままを 見るよ。